

経営比較分析表（令和3年度決算）

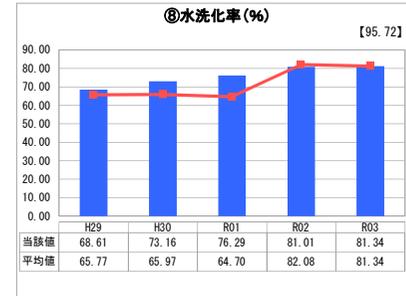
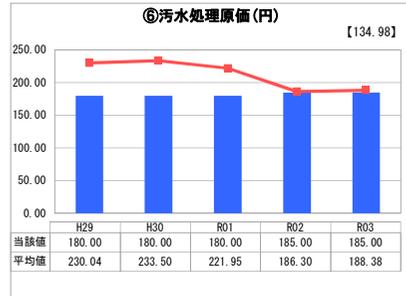
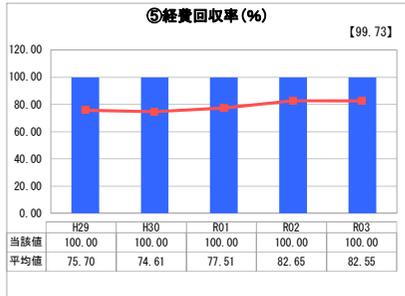
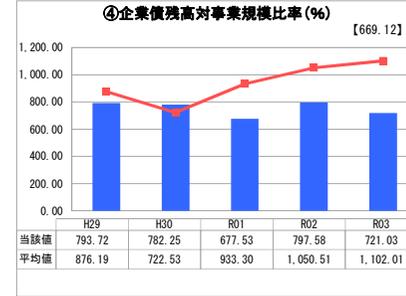
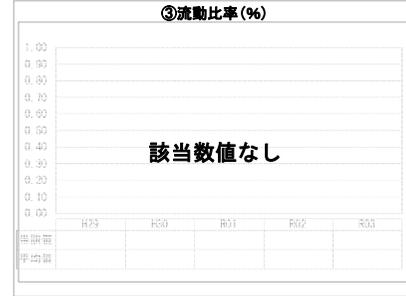
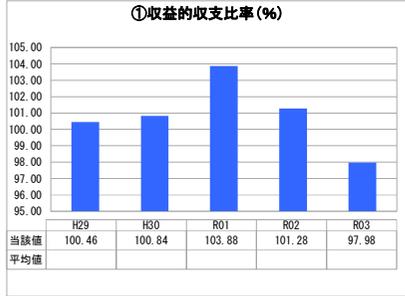
熊本県 嘉島町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	74.85	87.34	4,190

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,891	16.65	594.05
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
7,385	2.54	2,907.48

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

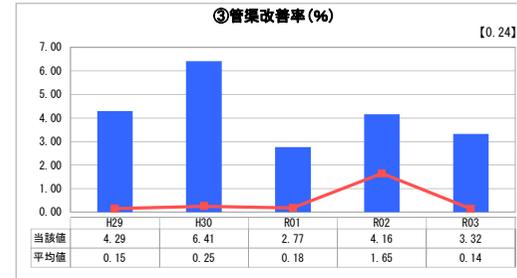
1. 経営の健全性・効率性について

- ①当初からの処理場建設費・管路整備費用にかかった地方債償還金が年々増えており、また、熊本地震の災害復旧にかかった地方債償還が増えたことにより単年度収支が赤字となっていることから、更なる費用の削減と接続率の向上による収益の増により健全経営を図る。
- ④類似団体平均値より低い数値を示しているものの、供用開始から15年以上が経過し、設備等の更新が必要となることから、普及促進を進め収益向上を図る。
- ⑤使用料で回収すべき経費をすべて賄えている状況であり、今後も更なる費用の削減及び接続率の向上を図る。
- ⑥類似団体と比較して低い数値を維持している。今後も施設の稼働状況に十分注意し、消費電力量を抑える等の効率的な汚水処理を行っていく。
- ⑦住宅の新築や改築により下水道接続世帯が増加しており、類似団体より高い利用率となっている。面整備の途中にあり、今後も下水道接続世帯の増加が見込まれることから、将来的に稼働率の向上による一定の改善が見込まれる。
- ⑧類似団体と同値となっているが、右肩上がりで上昇していることから、水質保全の面では年々向上している。

2. 老朽化の状況について

- 供用開始後17年で管路等の更新は行っていないが、熊本地震により被災した管路の復旧工事を行ったため、類似団体より管路改善率が高い数値を示している。今後はストックマネジメント計画により、将来的な更新を視野に入れた管理を行っていく。

2. 老朽化の状況



全体総括

事業開始当初から大規模集客施設や土地区画整理事業区域の施設整備により安定的な経営状況にあるが、面整備の途中に熊本地震で被災した影響により施設の修繕などに費やした費用の返済等の課題が残る。今後は、嘉島町公共下水道事業経営戦略やストックマネジメント計画により、将来的な更新を視野に入れた管理を行っていく必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。